

講義室のマイク不備について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2019年6月26日）

私の所属する電気電子工学科で主に使用する「電気総合館 大講義室」の設備不良に関して問い合わせます。

この講義室はほぼ毎日使用しておりますが、マイクの不具合が大変目立ちます。ピンマイクとハンドマイクがそれぞれ複数あるようですが、少なくともピンマイクの片方ではハウリングがしたり、ハンドマイクの片方ではブツブツという雑音がしたりしていません。

いずれも講義を受けるにあたって大きな障害となるものであります。当該講義室の全てのマイクの点検を行い、必要に応じて装置の設定変更や設備の交換、酷いものは使用停止にするなどの対応を早急にお願いします。

また、先生方は教壇におられますのであまり気にならないかもしれませんが、スピーカーの向けられている生徒側には(特にハウリングは)大変目立って聞こえますし、あまりに続いていると気分が悪くなってきます。ハウリングが発生している際には、マイクの位置や向きを変えるのではなく、お手数でも早めにマイク自体を交換していただくように先生方へ周知していただけませんか。

ご対応よろしく申し上げます。

【回答】（回答日：2019年7月10日）

（工学研究科教務課）

「電気総合館 大講義室」を管理する電気電子工学科事務室において、業者に確認及び修理を依頼し、必要な機器の調整を行いました。（確認の結果、マイク自体の交換は不要とのことでした。）

また、ピンマイクのハウリングについては、クリップ部分が破損しており、教員が手に持って使用することがハウリングの原因になっているとのことでしたので、クリップの修理を行い、ピンマイク使用時はクリップで留めて使用するよう教員に周知いたします。なお、工学部管理の講義室の設備について今後お気づきのことがありましたら、工学部教務掛または各学科事務室までお知らせください。